



第72期 上期ビジネスレポート

2019年4月1日 >>> 2019年9月30日



綜研化学株式会社

証券コード：4972

ごあいさつ

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。
さて、ここに、当社第72期第2四半期連結累計期間
(2019年4月1日から2019年9月30日まで)のビジネス
レポートをお届けし、当社グループの事業概況をご報告
申し上げます。

2019年11月
代表取締役社長 逢坂 紀行



●第72期第2四半期(上期)の事業概況

上期の経済情勢は、米中貿易摩擦の長期化・深刻化による中国の景気減速や、中東情勢の緊迫化に伴う地政学リスクの高まりなどから、世界経済の減速傾向が顕著になり、国内においても輸出や生産活動が低迷するなど、先行き不透明かつ厳しい状況にありました。

このような状況のもと、当社グループは、アジア地域での事業規模拡大と収益性向上、革新的な材料・技術開発による事業領域の拡大を果たすために、中国市場での大型液晶ディスプレイ関連分野の需要拡大に応じた生産能力増強や

市場・顧客ニーズを先取りした製品開発・提案力の強化による既存事業の収益基盤の強化、高付加価値製品領域へのリソースシフトやグループ全体での販売・開発・生産体制の最適化等による事業構造改革の推進、技術革新が進む自動車・ヘルスケア分野等での他社協業など自前主義からの脱却による新たな事業領域の創出に取り組んでおります。

業績につきましては、中国の景気減速や液晶ディスプレイ関連の需要低迷の影響を受けてケミカルズの販売が減少したことなどにより、売上高は前年同期を下回りました。利益につきましても、原料価格や経費の低減に努めたものの、販売減による減益をカバーするには至らず、人民元安に伴う為替差損を計上したこともあり、前年同期を下回りました。

●第72期通期の見通し

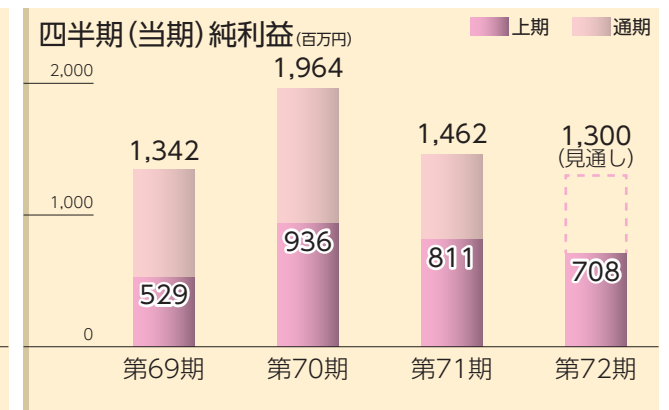
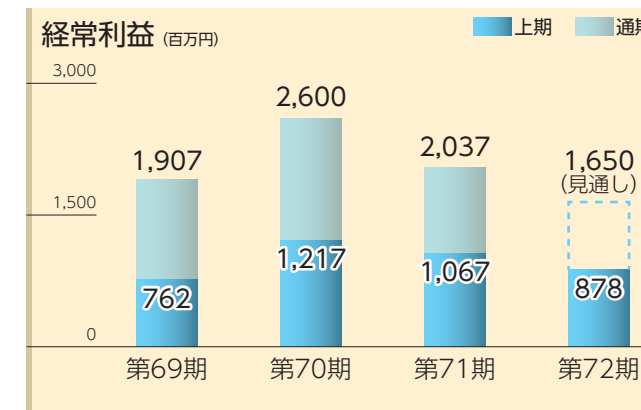
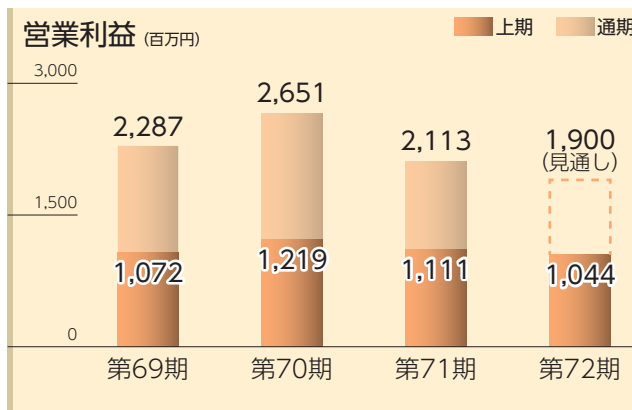
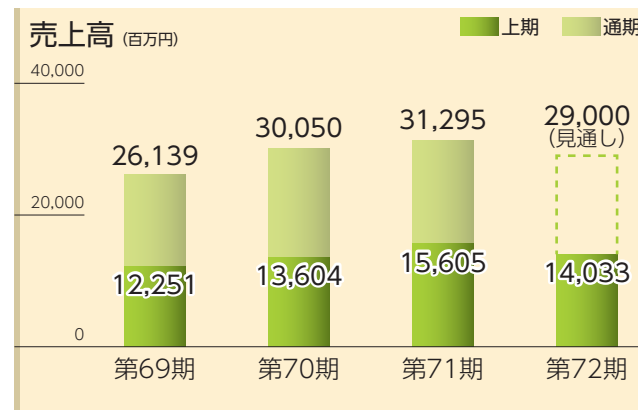
通期の業績見通しにつきましては、米中貿易摩擦の長期化の影響などからケミカルズの需要回

復が見通し難い状況にあることや、国内設備投資の慎重姿勢が強まるなかで装置システムの受注環境の悪化が見込まれること、人民元安による中国子会社業績の為替換算額の減少が見込まれることなどから2019年5月15日に公表した連結および個別の業績予想を下方修正しております。

当期を最終年度とする中期経営計画(New Value-2019)で掲げた数値目標につきましては、液晶ディスプレイ関連市場の受給調整や原料価格・為替相場変動の影響を受けて、大幅に目標を下回る見通しではありますが、基本方針・戦略に変更はなく、中国を中心としたアジア地域における各事業分野での市場シェア拡大を追求するとともに、新たな製品・サービスの創出や新たな海外事業展開などによる事業領域拡大への取り組みを加速し、収益基盤の強化と成長路線の確立を果たしてまいります。

株主・投資家の皆さまには、今後ともより一層のご理解とご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

連結業績ハイライト

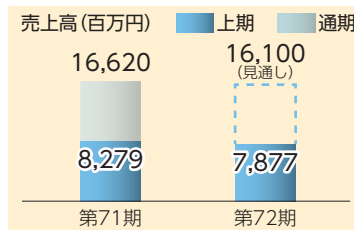


注) このレポートでは、「第2四半期累計」を上期と記載しています。

注) 四半期(当期)純利益は、「親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益」を記載しています。

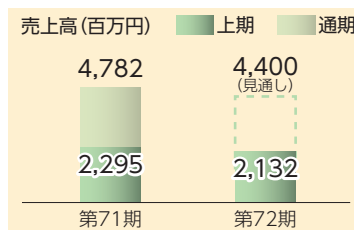
粘着剤

液晶ディスプレイ関連分野の需要が生産調整等の影響を受けて低調に推移しておりますが、中長期的には拡大基調が続く中国市場でのシェア拡大に注力してまいります。また、電子材料・自動車・建材分野等につきましても短期的な需要の伸びは期待し難い状況にはありますが、新規有望案件の獲得、早期立ち上げに注力するとともに、将来に向けて、他社との協業によるインド市場への展開など成長市場・分野での事業領域の拡大に取り組んでまいります。



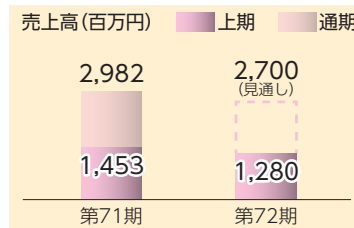
加工製品

中国の景気減速の影響を受けて、家電・スマートフォン関連分野等での需要の減少や価格競争の激化など事業環境は厳しい状況にあります。中国自動車市場で需要拡大が進む環境配慮型製品や新規部材開発による販売拡大に注力するとともに、医療用途など新たな事業領域での製品展開に取り組んでまいります。また、環境変化に強い収益体質を構築するため、事業推進体制の再構築を進めてまいります。



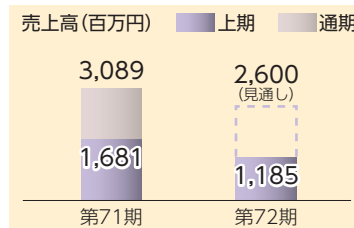
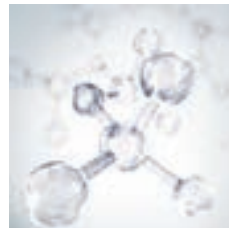
微粉体

堅調な中国光拡散フィルム用途での高シェア維持と収益性向上のため、グループ生産供給体制の再構築を進めております。一方、電子部品関連用途の需要回復が見通し難い状況にあることから、成長分野において添加剤や造孔剤としての採用が期待される新規案件の獲得に注力してまいります。



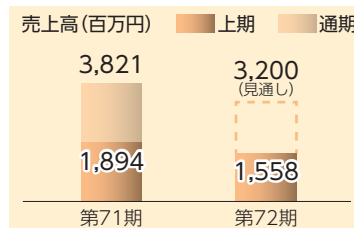
特殊機能材

中国市場における電子回路材料用途の需要が低迷しておりますが、中国での顧客ニーズ対応力の強化を進めるとともに、今後の需要拡大が期待できる建材・樹脂改質剤・電子部品関連用途での新規顧客開拓に取り組んでまいります。



装置システム

国内設備投資の慎重化に伴い、受注環境が厳しい状況にあります。当社独自の技術を活用した設備・ボイラー診断サービスの積極展開による潜在案件の獲得や熱媒体油の原価低減による収益性の向上に取り組んでまいります。



粘着剤生産設備の増強

当社グループは、中国市場での液晶ディスプレイ関連用途向け粘着剤のシェア拡大を図るため、綜研高新材料（南京）有限公司の生産・供給体制の確立に取り組んでまいりましたが、今後の更なる需要増加に対応し、現地生産の競争優位性を維持・強化するため、生産設備の拡充を進めております。

また、国内においても、粘着剤の新たな量産案件等への対応力を確保するため、浜岡工場の生産能力の増強及び合理化、物流機能の強化に取り組んでおります。

<設備投資計画の概要>

●綜研高新材料（南京）有限公司（中国南京市）
設備の内容 粘着剤製造設備、
製品保管・物流関連設備他
投資予定額 125百万円（約2,000百万円）
完成予定時期 2021年3月

●綜研化学株式会社 浜岡事業所（静岡県）
設備の内容 ①粘着剤製造設備
②粘着剤製造付帯設備及び
物流関連設備
投資予定額 ①2,080百万円、②1,400百万円
完成予定時期 ①2019年12月、②2021年1月



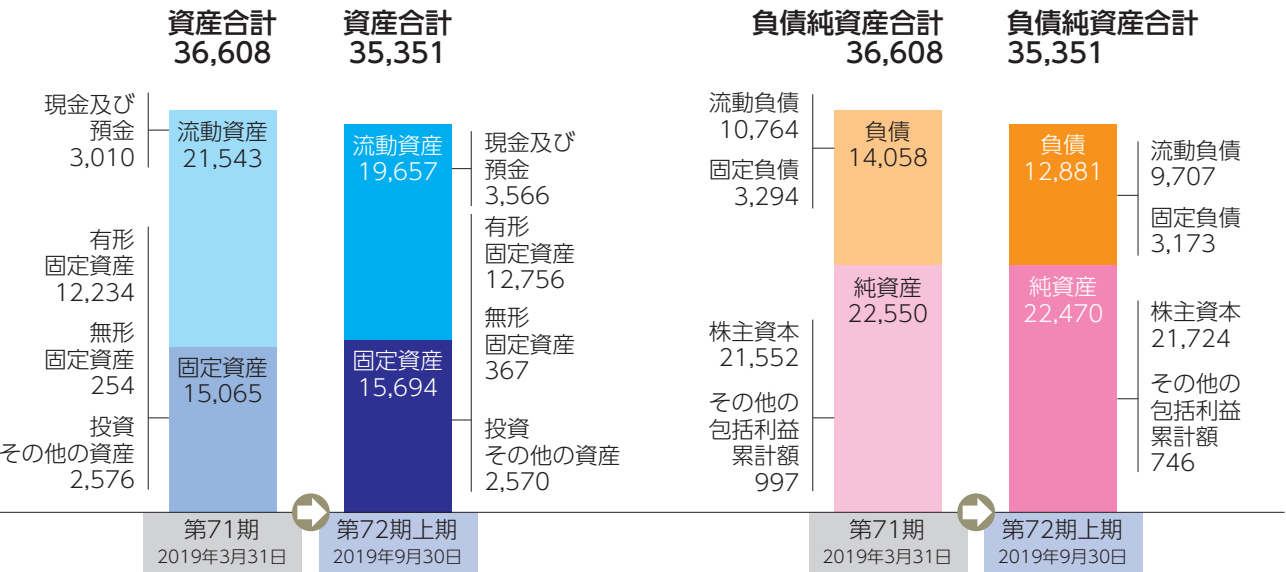
譲渡制限付株式報酬制度の導入

当社は、社外取締役を除く取締役を対象として、企業価値の持続的な向上を図るインセンティブを与えるとともに、株主の皆さまとの一層の価値共有を進めることを目的に譲渡制限付株式報酬制度を導入いたしました。

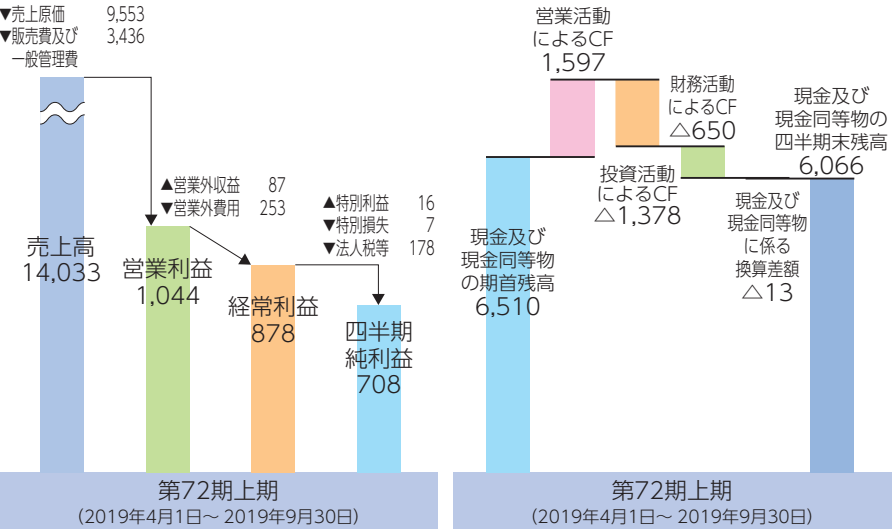
当期は、自己株式の処分により、5名の取締役に対して譲渡制限付株式合計10,000株を付与しております。なお、自己株式の処分価額の総額は16,270千円となりました。

※譲渡制限付株式を付与するための報酬は年額40百万円以内、付与する普通株式の総数は年20,000株以内としております。

連結貸借対照表の概要 (単位：百万円)



連結損益計算書の概要 (単位：百万円)



注) 四半期純利益は、「親会社株主に帰属する四半期純利益」を記載しています。

(2019年9月30日現在)

会社概要

社名 綜研化学株式会社

資本金 3,361,563千円

主要な事業内容

- ケミカルズでは、粘着剤、微粉体、特殊機能材、加工製品等の開発、製造、販売を行っております。
- 装置システムでは、装置・システムの販売、生産システムのエンジニアリング、プラントのメンテナンス、熱媒体油の輸入販売を行っております。

役員 (2019年9月30日現在)

代表取締役社長	逢坂紀行
代表取締役副社長	福田純一郎
取締役	佐藤雅裕
取締役	泉浦伸行
取締役	滝澤清隆
社外取締役	荒井寿光
社外取締役	土屋淳
常勤監査役	今井達裕
常勤監査役	榎本稔
社外監査役	鈴木仁志
社外監査役	布施木孝叔

事業所

事業所名	所在地
本社	東京都豊島区高田3-29-5
狭山事業所	埼玉県狭山市広瀬東1-13-1
浜岡事業所	静岡県御前崎市池新田8665-1

主要な子会社

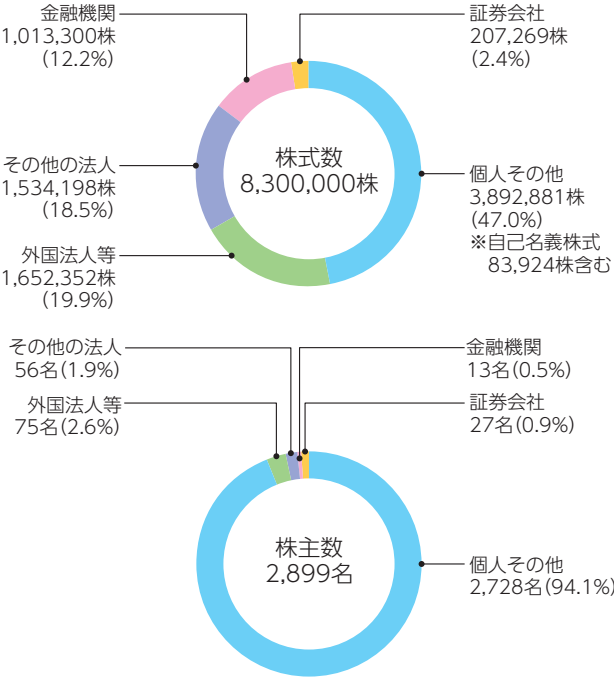
- 綜研テクノックス株式会社
- 綜研化学（蘇州）有限公司
- 寧波綜研化学有限公司
- Soken Chemical Asia Co., Ltd.
- 綜研高新材料（南京）有限公司

発行可能株式総数 33,200,000株

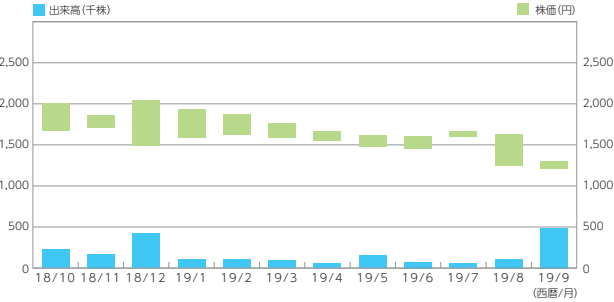
発行済株式の総数 8,300,000株

株主数 2,899名

所有者別株式分布状況



株価 (高値・安値) および株式出来高の推移



株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
期末配当金 支払基準日	3月31日
株主名簿管理人および 特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人 事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(郵便物送付先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	 0120-782-031
単元株式数	100株
公告の方法	当社のホームページに掲載 URL: http://www.soken-ce.co.jp
上場証券取引所	東京証券取引所JASDAQ (スタンダード)

【株式に関する住所変更等のお届出およびご照会について】

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出およびご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、上記の電話照会先にご連絡ください。

【特別口座について】

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます。)を開設いたしました。特別口座についてのご照会および住所変更等のお届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。

綜研化学株式会社

Soken Chemical & Engineering Co., Ltd.

本社 〒171-8531 東京都豊島区高田三丁目29番5号
TEL: 03-3983-3171 FAX: 03-3988-9216
URL: <http://www.soken-ce.co.jp>



本レポートの表紙絵は、障がい者ライブラリー「アートビリティ」に登録されている、アーティスト大山口浩司さんの作品(作品名:「紅葉の大樹」)を使用させていただきました。

大山口浩司 (おおやまぐち こうじ)

1964年生まれ。大阪府在住。

中学生の時、学校の美術の授業で油絵を習い、この時参考に見た西欧の古典絵画に感動し、継続的に絵を描くようになった。美術講師として高校や中学で教鞭をとるが、病気の悪化により退職、現在は電子書籍にてマンガも出版している。

2008年 アートビリティ登録作家となる。

2017年 AmazonのKindleから電子書籍出版。

2019 社会・環境報告書



環境保全のための活動内容や、CO₂排出量などの実績データ、社会貢献活動について詳しくご紹介しております。

当社ホームページに掲載しておりますので、是非ご覧ください。

